

東京チェーンズ



# 日本の森林

国土の約7割は森林  
森林の約5割は人工林  
世界第3位の森林大国

(OECD加盟国)

世界第3位の木材消費国

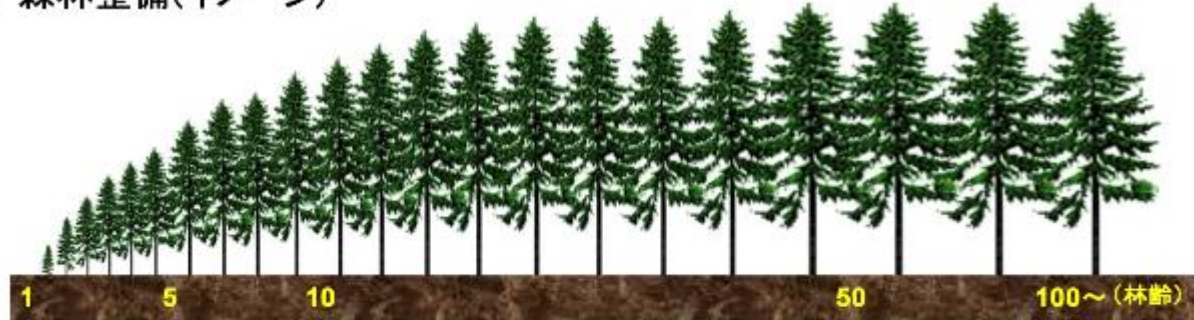
(自給率約4割)

# 人工林は樹齢60年超

戦後植林された木が成長を続けている



## ■ 森林整備(イメージ)



苗木を植え付ける。植え付けた木を植栽木という。

**下刈り**  
植栽木に日光が当たるよう、雑草や灌木を刈り払う。

**除伐**  
植栽木の成長を妨げる雑木や形質の悪い植栽木を取り除く。

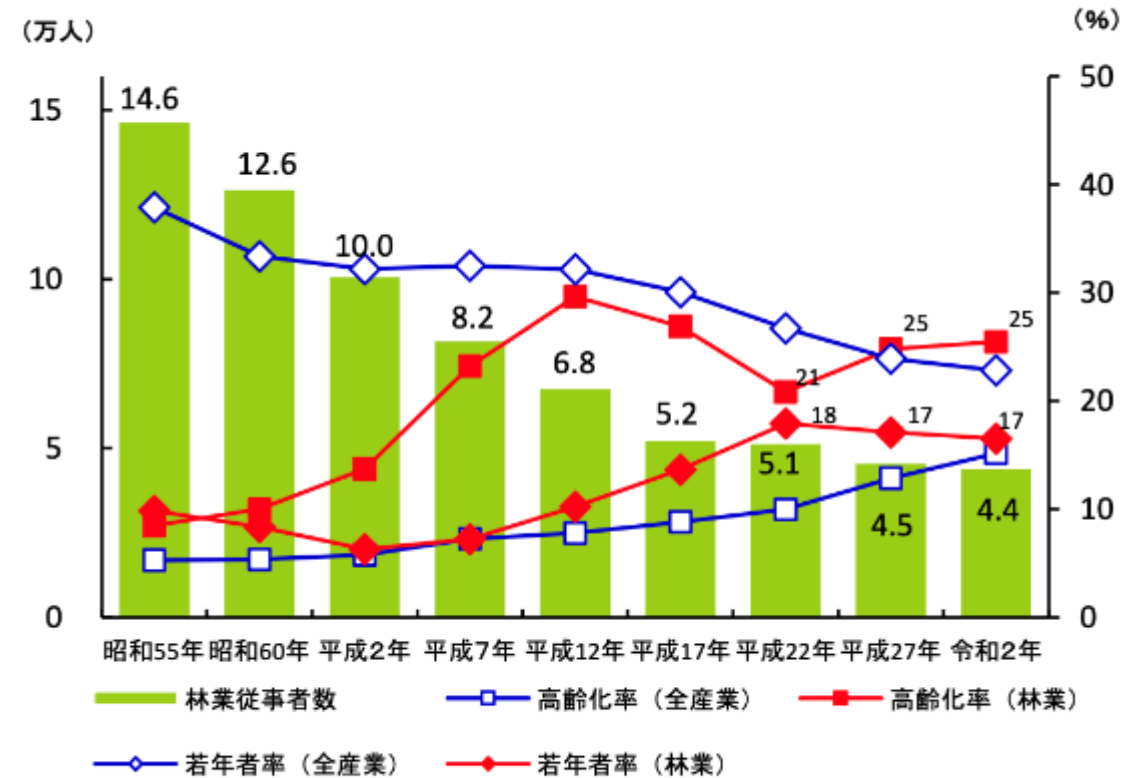
**間伐**  
樹木の成長に応じて、一部の植栽木を伐採し、立木密度を調整する。

**主伐**  
伐採し、木材として利用する。

## 森林の適切な更新

伐採後に再び苗木を植えることで、森林が適切に更新される。

## ○ 林業従事者数は減少傾向



資料:総務省「国勢調査」

注:高齢化率とは、総数に占める65歳以上の割合  
若年者率とは、総数に占める35歳未満の割合



東京都の約 4 割は森林

森林は「利用」と「保全」の両面で管理が必要



An aerial photograph of a landscape, likely a mountainous region, with a red circle highlighting a specific area. The highlighted area is green, while the surrounding areas are brown and purple. The text is overlaid on the image.

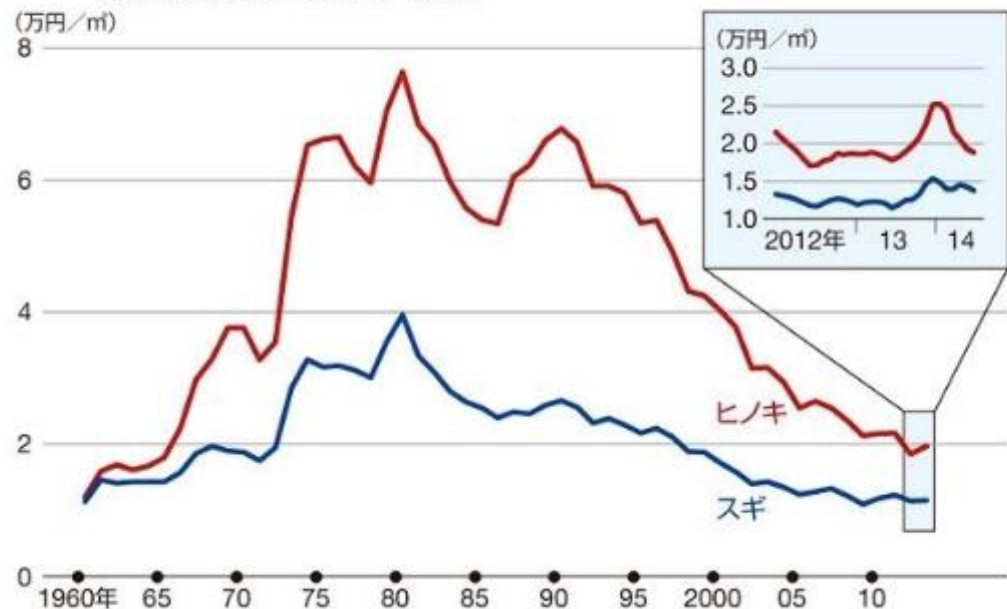
## 山側エリアの課題

1. 木材価格低迷による素材生産量の伸び悩み
2. 急激な人口減少
3. 手入れ不足による水源涵養力の低下

# 1.木材価格低迷 素材生産量の伸び悩み (多摩産材)

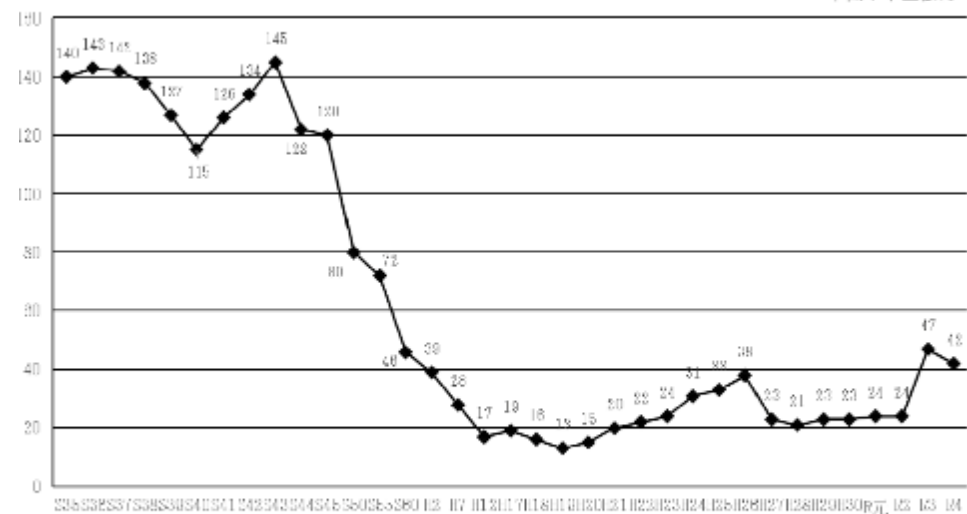
■ 価格はピーク時の4分の1程度に

—丸太(直径14~22cm)の価格—



素材生産量(製材用)の推移

単位: 千立方メートル



木材統計調査「木材需給報告書」より

(東京都 すぎ、ひのきの合計)

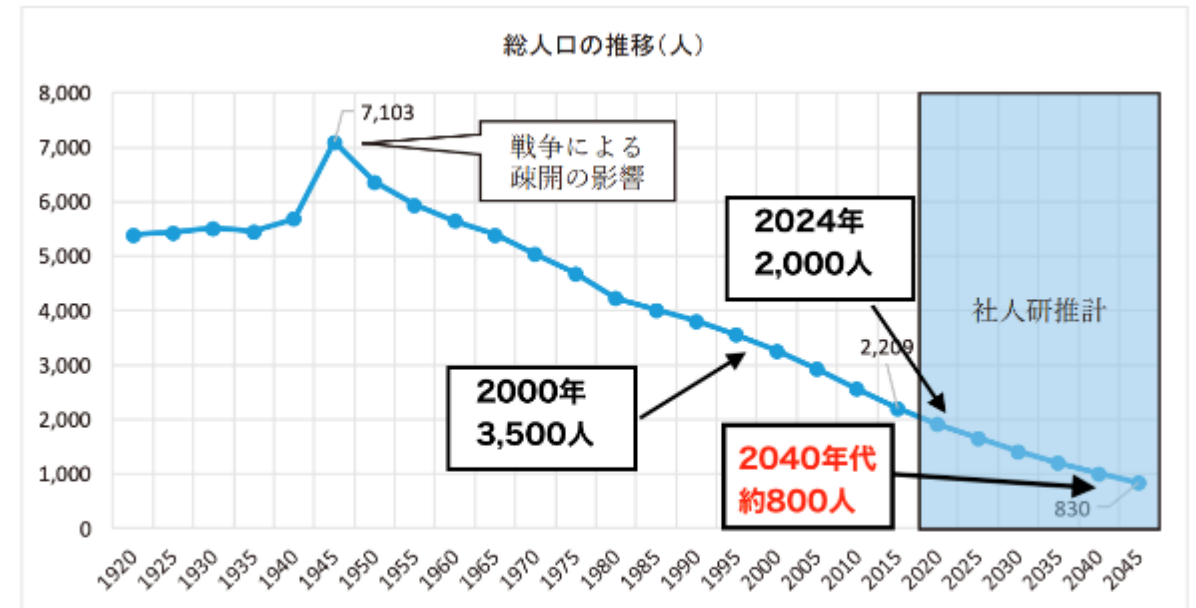
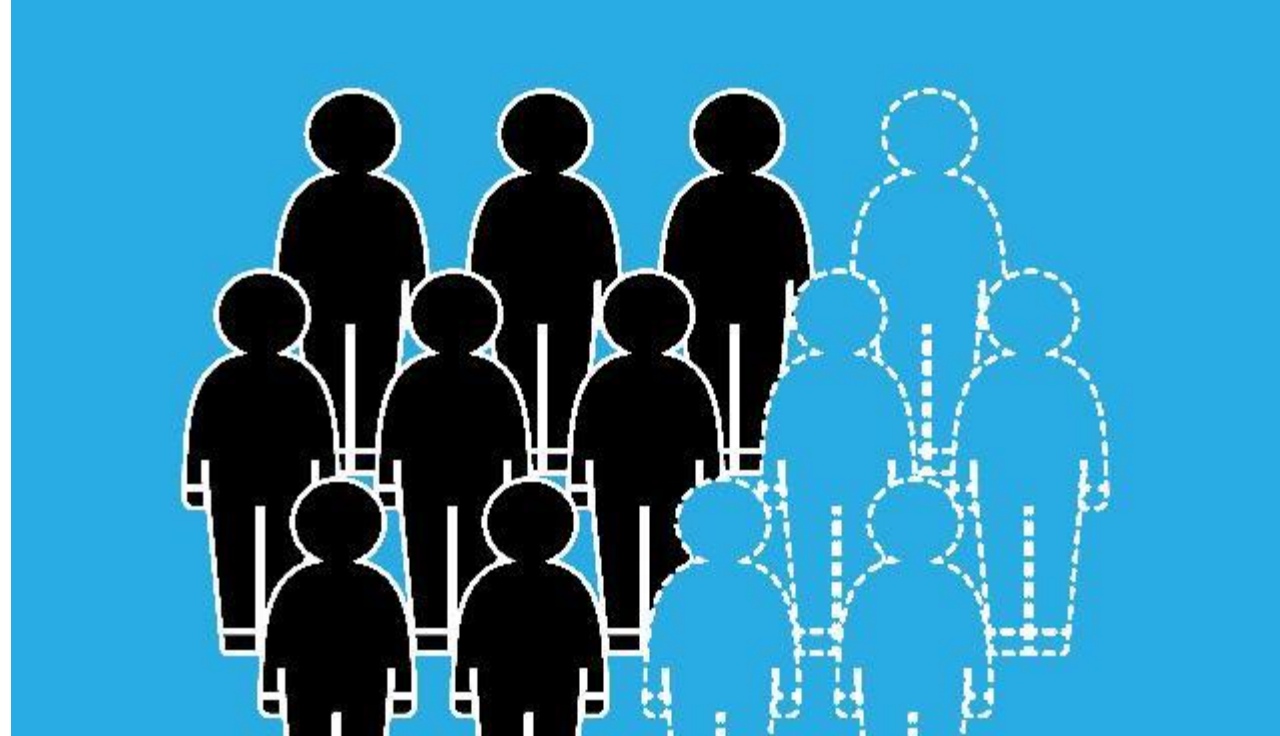
## 2.山側エリアの人口減少

### < 檜原村の人口推移 >

2000年 3,500人

2025年 1,850人

2050年 800人



### 3. 生物多様性と水源涵養力の低下が懸念



# 株式会社東京チェーンソーズ

*Mission:*

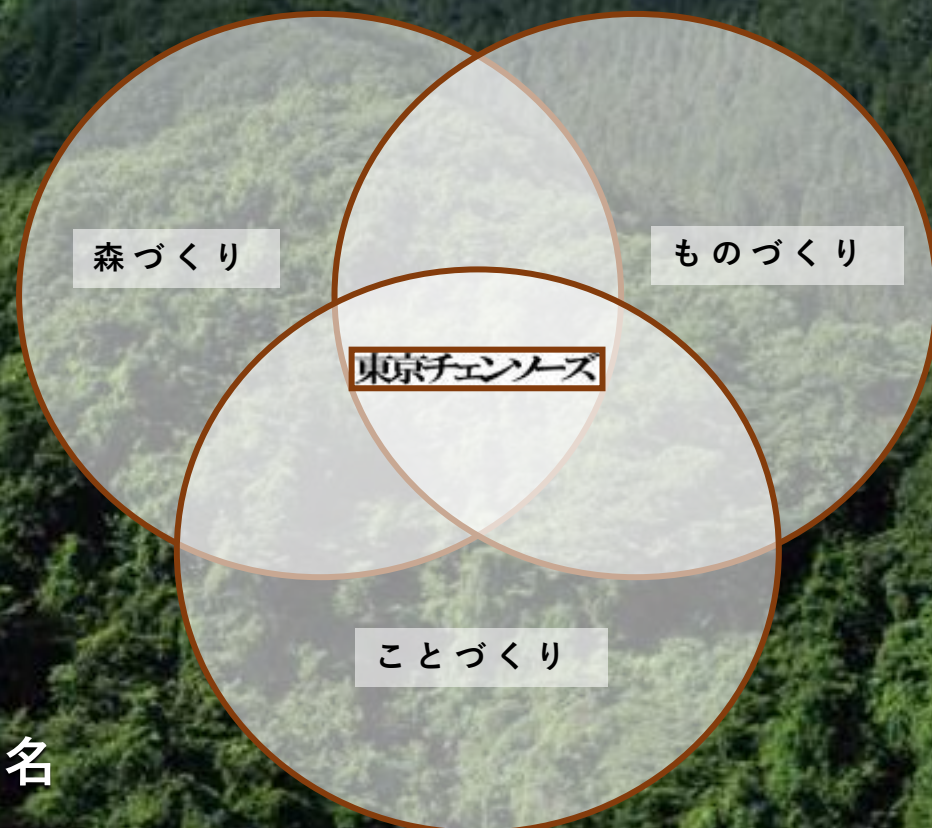
## 森の価値最大化

### 事業内容 |

- ① 森づくり（林業）
- ② ものづくり（1本まるごと販売事業）
- ③ ことづくり（森林サービス事業）
- ④ 広報事業

創業 | 2006年

従業員数 | 正社員24名 アルバイト・パート社員14名

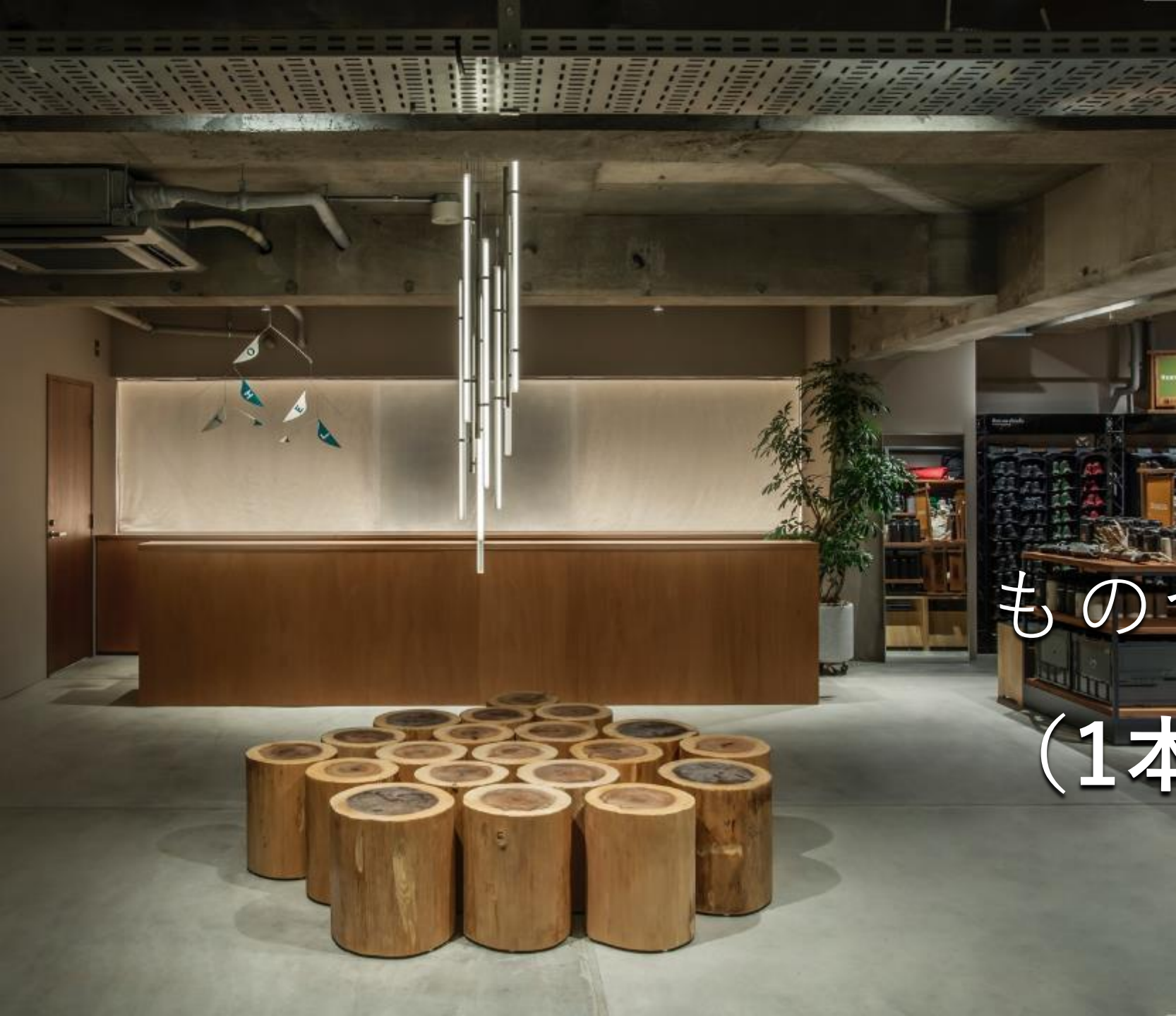




これまで植林から下草刈り、枝打ち、間伐など  
1000haを越える森林整備を担ってきました



森づくり（林業）



ものづくり  
(1本まるごと販売)



# 木の様々な部位を活かす「1本まるごと販売」

素材の高付加価値化



1本まるごとの価値



未利用材の活用





1本まるごと使い切る挑戦



1本まるごと使い切る挑戦









ことづくり

(体験サービス)



# 森デリバリー

// by TOKYO CHAINSAWS



年間15000人の親子に  
木に触れてもらう機会  
を創出



# 「東京美林倶楽部」

30年間に及ぶ森林育成体験を通じて、苗木の成長を楽しみながら、東京に健全な森を再生するプロジェクト  
約300組のご家族等が参加



# 森の中の 企業研修

東京チェーンズ



東京にある世界基準の森林認証林で持続可能な  
森林経営とSDGsへの取り組みを知る、体感する

## 《知る》

FSC®認証を取得した森林を歩きながら、持続可能な森林経営とSDGsとの関係やカーボンクレジット創出における建設業への取り組み、東京都の森林政策のトレンド等について知る。  
(FSC-C136038)

SDGs

地域貢献

## 《体感する》

植林や下草刈り、トレイル整備や薪割りなど山仕事の体験を通して、自然との共生を体感する。

SDGs

地域貢献

チームビルディング



### 流域でつながる森と林業について知る

FSC®認証を取得している東京チェーンズの森を散策しながら、森や木、林業の現状と課題、遠征で訪れる森とのつながり等について学ぶ。



### 持続可能な森林経営から 新しい視点を学ぶ

林業家による持続可能な森林経営のための取り組みや既存の概念に囚われない多様な事業から、新しい視点を学ぶ。



### 製材所・工房で素材の活かし方 を見て学ぶ

森から出た個性豊かな素材たちが、人の手が加わることでより家具やおもちゃなどに生まれ変わり、付加価値の付いた商品となる現場を見学する。



### 林業を体験する

植林、下草刈り、歩道整備など、林業の現場で森づくりを体験。作業を通じて自然との共生や森とのつながりについて考える。



### 丸太切り・薪割り・焚き火など 山仕事を体験する

ノコギリで丸太を切り、薪にして、火を焚く。身体を動かしながら、チームで協力しながら行うことで一体感や達成感を醸成。



### 東京の木でつくる

林業の現場で出た端材を使ったものづくり。木の香りや手触りを感じながら、オリジナルのスプーンやカッティングボードなどを作る。

「街と森が共生する社会」を実感し、私たちの仕事との関わりしるを模索する

森の中の企業研修で期待できる効果

- 一緒に作業を行うことでコミュニケーションが円滑になる
- 良い人材が集まり離職率が低下する
- 会社への愛着心が高まる
- 心理的安全性の向上
- 企業ブランドイメージの向上
- など

# 森と街の共生

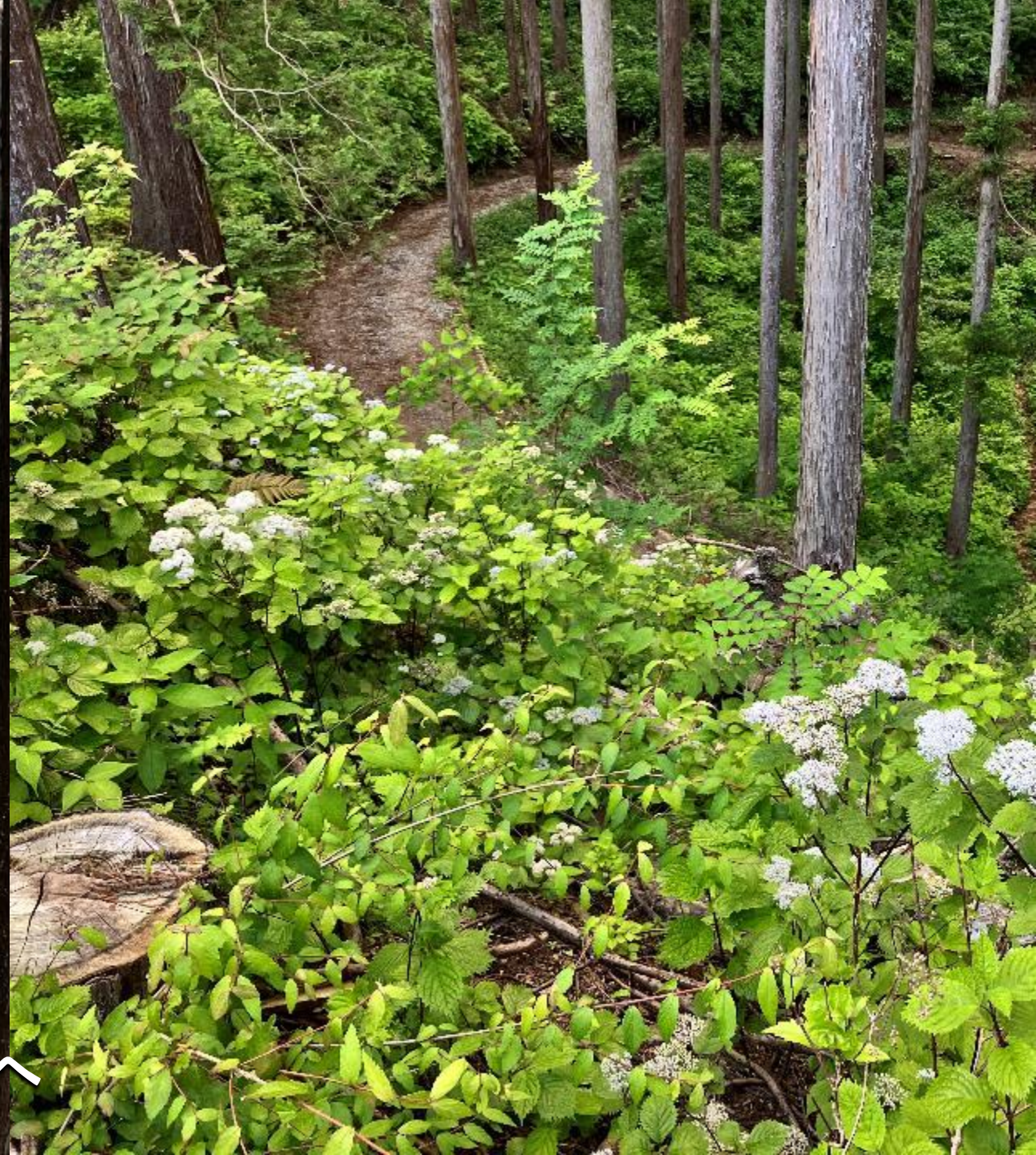
流域という視点で街とつながり、森の課題を解決していく





生物多様性も回復

樹種も76種に増え、多様性豊かな森へ



ご清聴ありがとうございました

**東京チェーンズ**